

# 平成 23 年度全国保育士会食育推進研修会 開催要綱

## 1. 趣 旨

「食」は子どもが豊かな人間性を育み、健康な生活を送るために重要なものです。

近年、子どもや保護者の食生活の乱れが指摘されており、食をとおした保護者支援など、家庭と連携をしながら子どもの「食を営む力」の育成をすることが保育所に期待されています。

また、食物アレルギーや障害のある子どもなど、特別な配慮を必要とする子どもも増えており、一人ひとりの子どもの心身の状態をみながら関係機関と情報共有・協力をし、迅速かつ適切に対応していくことも重要となっています。

平成 23 年 3 月には、保育所が乳幼児にとって健康で安全に生活できる場となるよう、アレルギー疾患について、保育所での具体的な対応方法や取り組みを職員が共通理解するとともに、保護者も含め、保育所を取り巻く関係機関が連携をしながら組織的に取り組むことができるよう、厚生労働省より「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」が示されました。

このように、保育所が求められる支援や取り組みは多岐にわたり、職種をこえた専門職の連携や、地域、家庭との連携に努める必要があります。

本研修は、全国の仲間と保育所における食育のあり方について考え、保育所、都道府県・指定組織においてどのように食育を推進していくべきなのか、そのための職種をこえた連携について考え、保育所における食育の推進をしていくことを目的として開催するものです。

なお、2月に行われます「全国保育士研修会」において、例年開設しておりました食事担当者向けのコースは、今年度は開設致しません。ご承知くださいますようお願い申し上げます。

## 2. 開催日時 平成 23 年 9 月 26 日 (月) 12:50~16:20

※16:20~17:05 は全国保育士会食育推進委員会報告

および運営委員改選になります。(食育推進委員の方はご参加ください)

## 9 月 27 日 (火) 9:30~15:10

## 3. 場 所 全国社会福祉協議会 5 階「第 3~5 会議室」(別紙、地図参照)

東京都千代田区霞が関 3 丁目 3 番 2 号 新霞が関ビル

TEL: 03-3581-6503 FAX: 03-3581-6509

## 4. 主 催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国保育協議会 全国保育士会

## 5. 実施主体 全国保育士会 (食育推進委員会運営委員会)

## 6. 対 象 ①食育に携わる人 (栄養士、調理師、保育士等) ②各都道府県・指定都市組織食育推進委員、各食育組織正副会長 ・リーダー

## 7. 定 員 120 名

## 8. 参加費 8,400 円

## 9. 申込方法

各都道府県・指定都市保育士会事務局にて取りまとめ、別紙にて全国保育士会へFAXをお送りください。締切りは、平成23年8月29日(月)です。

## 10. プログラム

9月26日(月)

時 間	内 容
12:20～	受付開始
12:50～13:00 (10分)	開会あいさつ
13:00～14:30 (90分)	<b>講義Ⅰ「保育所におけるアレルギー対応ガイドラインについて」</b> 2011年3月に通知された保育所におけるアレルギー対応ガイドラインについて学び、保育所としてどのように対応していくべきか、またガイドラインの活用の仕方等について学ぶ。 講師：厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課 保育指導専門官 丸山 裕美子氏
14:30～14:45 (15分)	昼食・休憩
14:45～16:15 (90分)	<b>講義Ⅱ「各都道府県・指定都市組織における食育のすすめ方」</b> 各都道府県において食育を推進していくためにはどのような働きかけをしていくべきなのか、実態調査を行った福岡市の事例をもとに学ぶ。 講師：帝塚山大学 現代生活学部 食物栄養学科 准教授 野口 孝則氏
16:15～16:20 (5分)	事務連絡
16:20～17:05 (45分)	報告（食育推進委員のみ） ・平成22年度食育推進委員会事業報告について ・平成23年度食育推進委員会事業計画について ・運営委員改選

9月27日(火)

「離乳食からの移行期における食育計画・連携を考える」

離乳食から幼児食への移行期にどのような食育計画を立て、どのように子どもに働きかけるのか、また食育計画を立てる際に保育士と食事担当者がどのように連携を取っていくべきなのかを学ぶ。

講師 白鷗大学 発達科学部 教授 高橋 美保氏

時間	内容
9:30～11:30 (120分)	講義 I
11:30～11:45 (15分)	グループ討議の導入
11:45～12:45 (60分)	休憩
12:45～14:15 (90分)	ワークショップ
14:15～15:00 (45分)	講義 II (まとめ)
15:00～15:10 (10分)	閉会あいさつ

1 1. グループ討議資料の提出について

研修会 2 日目においてグループ討議を行います。参加者は討議用資料（様式は別紙）を作成し、**平成 23 年 9 月 2 日（金）までに**、全国保育士会事務局宛てメール、または郵送にてご提出ください。提出いただいた資料は、グループ討議資料としてそのままコピーして参加者に配布しますので、必ずボールペン等でご記入ください。

※メールでの「様式」送付を希望される方は、下記を記載のうえメールにてご連絡ください。

- ・食育推進研修会 事前提出資料様式希望
- ・都道府県・指定都市名、氏名、保育所名
- ・連絡先電話番号・メールアドレス

1 2. その他

- (1) 本研修会は、下記「保育活動専門員」認証制度のポイント対象です。
- (2) 旅費・宿泊費等は本会にて負担できないことを予めご了承ください。

【問合せ・資料提出先】

全国保育士会事務局（担当：森山、岩崎、今井）  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル  
全国社会福祉協議会・児童福祉部内  
TEL 03-3581-6503 / FAX 03-3581-6509  
ホームページ : <http://www.z-hoikushikai.com/>  
E-mail : [hoikushikai@shakyo.or.jp](mailto:hoikushikai@shakyo.or.jp)

# 平成 23 年度全国保育士会食育推進研修会 参加・昼食・宿泊申込書

(H23.9.26-27 開催)

申込書送信日	平成 23 年	月	日
新規申込	内容変更	参加取消	

申込締切日	平成 23 年 8 月 29 日(月)
ただし、定員 120 名に達した時点で受付終了となります。	

## 【参加申込】

都道府県・指定都市名		所属先(勤務先)		公立 ・ 私立
参加者氏名	フリガナ 氏名	職 種		
下記のいずれかに○印をつけてください。				
1. 全国保育士会食育推進委員		2. 左記以外の方		
所属先住所	郵便番号	※参加券の送付先となりますので、郵便番号等は正確にご記入ください。		
	住 所			
	電 話	FAX	申込担当者	様
備考欄				

## 【昼食申込】

9/27(研修 2 日目) 1,200 円(お茶付・税金込)	申 込	申込します	・	申込しません
--------------------------------	-----	-------	---	--------

## 【宿泊申込】

※申込記号(ご希望に○をつけてください)	宿泊日(泊 数)	同室者氏名(ツインタイプを申込の方はご記入ください)
A-1 ・ A-2 ・ B-1	9 月 日より ( 泊)	

※申込記号について A-1…新橋愛宕山東急イン(シングル・朝食付) 13,700 円 A-2…新橋愛宕山東急イン(ツイン・朝食付)8,700 円

B-1…マロウドイン赤坂(シングル・朝食付) 8,800 円

※申込状況によりご希望のホテルが満室になった場合は、他の近隣ホテルをご案内することがございます。予めご了承ください。

## 【費用計算】 申込内容に基づく費用計算をお願いします。

①参加費	②昼食代	③宿泊代	費用合計(①~③の合計額)
8,400 円	円	円× 泊	円

・費用のお支払いについて……申込締切日以降 9 月中旬頃に振込依頼書をご送付します。到着後費用合計額を振込依頼書記載の口座にご送金ください。

申込書送付先 FAX 03-3595-1119 **添書は不要です**

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当 波多野  
電話 03-3595-1121 受付時間 平日 9:30~17:30(土日祝日は休業です)

**お願い:変更・取消が生じた場合は本申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上、再度 FAX にてご連絡ください。**

# 平成 23 年度全国保育士会食育推進研修会

## 参加・昼食・宿泊のご案内

- 開催日 平成 23 年 9 月 26 日(月)～27 日(火)
- 参加費 8,400 円
- 宿泊のご案内 宿泊設定日:9 月 26 日(月) ※前泊・後泊の希望も承ります。

表示の料金は朝食付、税金・サービス料を含むお一人様 1 泊あたりの料金です。

申込記号	宿泊施設	部屋タイプ	宿泊料金	会場より<最寄駅>
A-1	新橋愛宕山東急イン	シングル (1 室 1 名利用)	13,700 円	会場より徒歩約 15 分 地下鉄銀座線「虎ノ門」駅徒歩約 7 分
A-2		ツイン (1 室 2 名利用)	8,700 円	
B-1	マロウドイン 赤坂	シングル (1 室 1 名利用)	8,800 円	会場より地下鉄利用にて約 20 分 地下鉄千代田線「赤坂」駅徒歩約 5 分

※ 各タイプともお部屋数に限りがございますので先着順での受付とさせていただきます。

※ ツインタイプの受付は申込の際に同室の方が決定されている場合に限らせていただきます。申込書の「同室者氏名」欄に同室の方の氏名をご記入ください(当方では相部屋の組合せは行いません。ご了承ください)。

- 昼食手配のご案内 研修2日目・昼食休憩時の昼食手配を承ります。ご希望の場合は申込書にてお申込みください。

昼食(お弁当)代 1,200 円(お茶付・税込)

※昼食時間帯は会場近隣の食事場所が混雑いたしますので、お申込みされることをおすすめします。

### ■申込方法・送金方法

- ①申込書に必要事項をご記入の上、8 月 29 日(月)までに名鉄観光サービス(株)新霞が関支店宛にFAXにてお申込みください。
- ②昼食・宿泊の申込をされない場合も必ず「参加・昼食・宿泊申込書」に必要事項をご記入の上お申込みください。
- ③申込締切日以降、9 月中旬頃に参加券および費用の振込依頼書を郵送いたします。到着後ご送金の手続きをお願いします。

申込締切日:平成 23 年 8 月 29 日(月)必着

### ■変更・取消について

- ・昼食・宿泊の変更・取消が生じた場合は、お申込時の「参加・昼食・宿泊申込書」を変更箇所がわかるように訂正の上、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までFAXにてご連絡ください。
- ・宿泊・昼食をお取消の場合、取消日により下記の取消料を申し受けます。予めご了承ください。

取消日	14-8 日前	7-2 日前	前日	当日 12:00 まで	当日 12:00 以降 および無連絡
宿泊	20%	30%	40%	50%	100%
昼食	無料	50%	100%	100%	100%

※受付時間外の変更・取消のご連絡は、翌営業日の受付扱いとなります。ご了承ください。

お申込・お問合せ先

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当 波多野  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルLB階  
電話 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119  
受付時間 平日 9:30～17:30 土日祝日休業

平成 23 年度食育推進研修会 グループ討議資料 【食育推進委員の方】

県・市名		氏名	
------	--	----	--

1. 貴都道府県・指定都市保育士会組織における食育に関する取り組み（目的、内容、評価・課題等）についてお答えください。

\*作成した冊子、パンフレット、研究報告書等があれば添付してください。当日、会場にて展示させていただきます。

2. 都道府県・指定都市保育士会組織における給食担当者の活動や連携についてお答えください。

(1) 貴都道府県・指定都市保育士会組織での、保育所給食担当者の組織の名称や、保育協議会・保育士のなかでの位置づけなどをご記入ください。

(2) 保育所給食担当者の集まりでは、具体的にはどのような活動や連携を行なっていますか。

3. 他の都道府県・指定都市と協働による給食担当者の活動はありますか。「ある」場合には、その活動内容をお書きください。「ない」場合には、今後どのような活動や連携を取り入れるべきかお書きください。

ある                      ・                      ない

4. 保育所における食育の取り組み（目的、内容、評価・課題等）をお答えください。

\*あなたが勤務する保育所、または都道府県・市内の保育所における実践事例をご記入ください。

○子どもに向けて・・・（具体的な実践活動や、食育に関する活動の工夫など）

○保護者に向けて・・・（「食」に関する保護者支援や、食事に関する情報提供やその内容など）

○地域に向けて・・・（子育て支援センターでの取り組みや、地域への情報提供の方法・内容など）

○職員に向けて・・・（「食」に関する研修会の実施、職員間の連携、情報共有の方法・内容など）

5. 今後、全国保育士会食育推進研修会で取り組んでほしいことなど、何かご要望がありましたら自由にご記入ください。

平成 23 年度食育推進研修会 グループ討議資料 【食育推進委員以外の方】

県・市名		氏名	
------	--	----	--

1. 保育所における食育の取り組み（目的、内容、評価・課題等）をお答えください。

\*あなたが勤務する保育所、または都道府県・市内の保育所における実践事例をご記入ください。

○子どもに向けて・・・（具体的な実践活動や、食育に関する活動の工夫など）

○保護者に向けて・・・（「食」に関する保護者支援や、食事に関する情報提供やその内容など）

○地域に向けて・・・（子育て支援センターでの取り組みや、地域への情報提供の方法・内容など）

○職員に向けて・・・（「食」に関する研修会の実施、職員間の連携、情報共有の方法・内容など）

2. 今後、全国保育士会食育推進研修会で取り組んでほしいことなど、何かご要望がありましたら自由にご記入ください。

--